

オンライン配信予定

— 人形浄瑠璃の世界 —

International Joint Performance United by Ningyo Joruri
By Oguchi's Deku Mawashi and Tokubeiza

The world of Ningyo Joruri
-Traditional Puppet Theater-

伝統芸能による国際プロジェクト

尾口のでくまわしと徳米座

令和3年

10月17日(日) **入場無料**

開演／午前10時より

〈開場〉午前9時30分 〈終演〉正午頃

出演
団体

とくべいざ
徳米座 (徳島県)

東二口文弥人形浄瑠璃保存会

深瀬木偶回し保存会

定員／80名 ※事前申し込み制

場所／松任ふるさと館 (白山市殿町 312)

お車でお越しの方へ 松任駅南複合型立体駐車場をご利用ください
(3時間まで割引)

主催／白山市・白山市国際交流協会



当日の内容 (予定)

- 1 人形浄瑠璃研究家 マーティン・ホルマン氏によるミニトーク
- 2 東二口文弥人形浄瑠璃保存会 演目 …… 大職冠
- 3 深瀬木偶回し保存会 演目 …… 源氏烏帽子折
- 4 徳米座 演目 …… 夫婦獅子舞ほか

各団体プロフィール



マーティン・ホルマン氏と徳米座

ホルマン氏は、姉妹都市米国コロンビア市内のミズーリ州立大学の元教授。現在は人形浄瑠璃研究家として徳島市に居住し、関西学院大学で「日本文学」の講師を務めており、尾口のでくまわし演目の英訳を行うなど、白山市の伝統芸能発信にも貢献している。

徳米座はホルマン氏が2019年9月に結成した日本の伝統人形芝居の一座で、徳島県内の外国語指導助手などが在籍。徳島市内の阿波十郎兵衛屋敷を拠点として活動しており、日本語及び英語で人形芝居の公演やワークショップ、レクチャーを国内外で開催している。



東二口文弥人形浄瑠璃保存会

言い伝えによると350年ほど前、村の若者が上方に向き浄瑠璃や人形の技法を習い覚えて帰り、東二口集落の村人に教えたのが起源とされる。当地の浄瑠璃は義太夫節以前に流行した文弥節により語られ、曲節の崩れは有るが後世の影響は殆ど見られない。人形の操り方も三人遣いが登場する前の一人遣いで、人形の腰部の後から両手を差し込み、胴串と右手を遣う古い型を残す。

現在まで伝わる演目は「源氏烏帽子折」「大職冠」「酒呑童子」などが有り、毎年2月頃に白山市東二口歴史民俗資料館において定期公演を行っている。



深瀬木偶回し保存会

旧尾口村深瀬地区に伝わる人形芝居「でくまわし」の継承のため昭和17年に発足。江戸時代、旅芸人一座によって持ち込まれたてくは、心棒に横木を組み荒縄を巻いて頭をつけただけの簡素なつくりで手も足もない。力強い足拍子と心棒を素早く回転させたり、大きく振り回す躍動感ある表現が特色である。

雪深い白山麓の旧正月の楽しみとして準備、稽古、上演を住民総出で行っていたが、深瀬地区がダム湖に沈んだ現在は、集団移転先の深瀬新町の住民や元深瀬小学校教員ら縁ある者が加入している。



オンライン配信と英語通訳について

- 公演の様子は YouTube でライブ配信します
※ 配信アドレスは右記QRコードから市ホームページでお知らせ ▶▶▶
- 公演は一部を英語通訳します



新型コロナウイルス感染予防対策に伴う ご協力をお願い

- 37.5 度以上の発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮いただきます
- 当日はマスクの常時着用のほか、入場時の検温・消毒等にご協力ください
- 感染状況等により開催内容を変更する可能性があります

申込方法 電話・ファックスまたはメールで、お名前・住所・連絡先をお知らせください。

申込開始 令和3年 **10月4日(月)** ※定員80名に達し次第募集終了。

お申込・問合せ先 白山市観光文化スポーツ部国際交流室 TEL / 076-274-9520 FAX / 076-274-9546
メールアドレス / toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

※当事業は、宝くじの助成金で実施する令和3年度コミュニティ助成事業です

